

令和5年度 燕市優良工事表彰

工事番号 流下单工第4-10号

工 事 名 公共下水道污水管（吉田第4処理分区No.1001-1他）布設工事 施工場所 燕市 吉田西太田 地内

施工業者 株式会社 鈴木組

代表取締役 鈴木 米昭

現場代理人 堀川 洋平

主任技術者 堀川 洋平

工事概要

施工内容 污水管布設工

契約金額 78,889,800円

φ200mm推進用硬質塩化ビニル管
L=221.7m
1号マンホール設置工 N= 6箇所
立坑工 N= 6箇所
污水ます設置工 N= 5箇所
取付管推進工 N= 5箇所

工事期間 自 令和 4年10月21日
至 令和 5年 3月24日

主 管 課 都市整備部 下水道課

選定理由

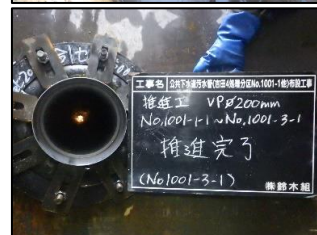
本工事は、株式会社新印青果西部卸売市場移転新築工事に伴う下水道管布設工事です。工法は、低耐力方式泥土圧一工式による推進工法です。現場は、児童の通学路であり、土地開発工事や道路改良工事等とも競合しているため、学校や他工事との綿密な連絡や調整が必要とされました。このような条件下、他工事からの依頼や変更にも迅速かつ柔軟に対応し、通学路の見守り隊の方から児童の安全に対する取組みに賞賛を受けました。現場条件が厳しい中、安全対策を十分に行い、また、他工事との調整を綿密に行うことで工程管理を徹底し、無事に工事を完了することができました。

以上の取り組みを評価しました。

【着手前】



【施工状況】



【竣 工】



令和5年度 燕市優良工事表彰

工事番号 土補工第4-9号

工事名 新生町佐渡線道路改良工事

施工場所 燕市 佐渡 地内

施工業者 株式会社 青山組

代表取締役 柄澤 宏吉

現場代理人 近藤 貴之

主任技術者 近藤 貴之

工事概要

施工内容 道路改良工事 L=367m
 自由勾配側溝【300型】 L=14m
 自由勾配側溝【500型】 L=41m
 自由勾配側溝【600型】 L=55m
 信号機移設 N=1式
 外灯移設 N=1式

契約金額 75,502,900円

工事期間 自 令和4年9月12日
 至 令和5年3月31日

主管課 都市整備部 土木課

選定理由

当該路線は、商業地区と郊外を結ぶ交通量が多い路線であり、交差点に右折車線を設け、渋滞の緩和を目的とした工事になります。付近には燕労災病院があり、緊急車両も頻繁に通行する路線であることから、歩行者の安全対策、一般車両の安全・渋滞対策に、重点が置かれました。

施工に際しては、現況道路箇所、拡幅箇所の施工区間を分割し、歩行者通行スペースを常に確保しながら、現況車道を規制することなく作業を実施することで、渋滞緩和に努めました。

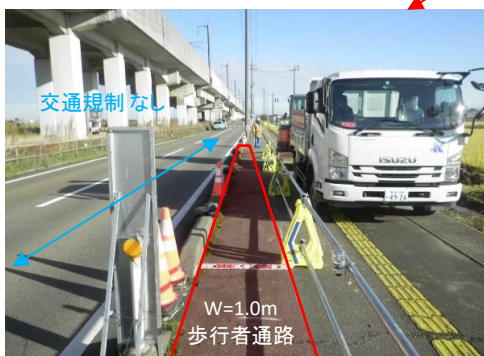
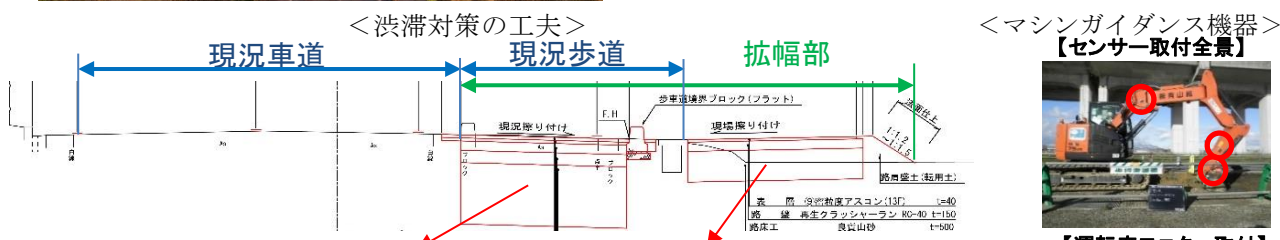
現場施工においても、バックホウにセンサーを取付け、2次元マシンガイダンス機器を活用し、重機運転手がモニターを見ながら掘削深度を確認し作業することで、狭い規制区間でも作業員との接触災害を防ぎながら施工しました。

以上の取り組みを評価しました。

【着手前】



【竣工】



【運転席モニター取付】



令和5年度 燕市優良工事表彰

工事番号 下合補工第4-1号
工 事 名 公共下水道合流管（駅裏幹線No.266）更生工事 施工場所 燕市 中央通五の二 地内
施工業者 吉田・河村駅裏幹線更生工事特定共同企業体
代表者 株式会社 吉田建設燕営業所 代表 澁川善行 現場代理人 小林 文雄
構成員 株式会社 河村組 代表取締役 河村八郎 監理技術者 小林 文雄
主任技術者 海津 正男

工事概要

施工内容	管きょ更生工（複合管）	契約金額	81,594,700円
	既設管径 1800mm L=117.9m	工事期間	自 令和 4年 9月 7日
	管路施設止水工		至 令和 5年 3月 20日
	止水工 N=34箇所		

主 管 課 都市整備部 下水道課

選定理由

本工事は、既設の下水道管内面に樹脂製表面材を製管し、モルタル充填により一体化させる管きょ更生工法で、下水道本管の耐震化及び長寿命化を図る工事です。

雨水と汚水を排除する合流管内での作業のため、急な天候悪化による管内の水位上昇時に速やかに現場退避を行えるよう、一般的な公共放送からの情報収集に加え、デジタル雨量計を設置し定量の降雨で警報アラームが作動することにより即座に危険を感知できるよう工夫しながらリスク管理を行い安全に工事を完了しました。

また、止水工においては、管径に合わせ遮水壁を製作し、マンホール間距離120mを排水ポンプとホースを用いて水替えを行い、水位を低下させることで調査時の漏水箇所確認や止水工の完了確認を目視で確実に品質管理の向上に努めました。

以上の取り組みを評価しました。

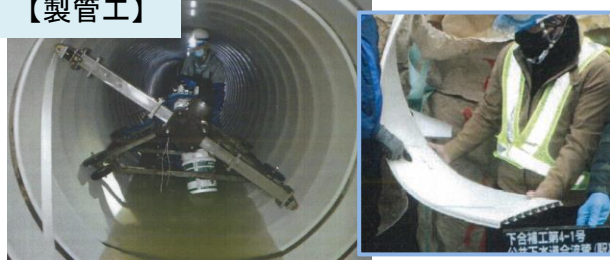
【着手前】



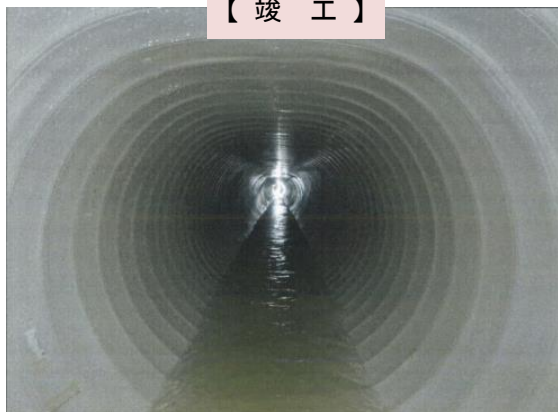
【止水工】



【製管工】



【竣 工】



【充填工】



令和5年度 燕市優良工事表彰

工事番号 公下单工第4-9号

工事名 公共下水道汚水管（西燕桜町㊟-No.276他）布設工事 施工場所 燕市 廿六木三区他 地内

施工業者 株式会社 星野建設

代表取締役 星野 一好

現場代理人 山井 剛宜

主任技術者 山井 剛宜

工事概要

施工内容 汚水管布設工

契約金額 13,548,700円

φ200mm硬質塩化ビニル管 L=84.40m

工事期間 自 令和4年10月25日

小型マンホール設置工 N=2箇所

至 令和5年3月6日

汚水ます設置工 N=8箇所

主管課 都市整備部 下水道課

選定理由

本工事は、道路を直接掘削して下水道本管を埋設する開削工法による工事です。

施工場所は市道から住宅地に入り込む私道で、通り抜けできなく、道路幅も4mと狭小な約40mの道路2箇所です。住宅地からの車両の出入りにおいては、住民と綿密に調整し、良好な対外関係に尽力しました。

また、週休2日モデルを実践し、労働者の処遇改善を推進し、建設業界の週休二日の浸透に努めました。

以上の取り組みを評価しました。

【着手前】



【土砂掘削積込】



【管布設】



【竣工】



【コンクリート取壊工】



【舗装復旧工】



令和5年度 燕市優良工事表彰

工事番号 燕ス推工第3-15号

工 事 名 吉田トレーニングセンター大規模改修工事（建築） 施工場所 燕市 吉田本所 地内

施工業者 福田・丸山 吉田トレーニングセンター建築特定共同企業体

代表者 株式会社 福田組 県央営業所 所長 中野竜弥

現場代理人 高野 豊

構成員 株式会社 丸山組 代表取締役 丸山光博

監理技術者 高野 豊

主任技術者 立川 洋

工事概要

施工内容	防水改修	一式
	外壁改修	一式
	建具改修	一式
	内装改修	一式
	塗装改修	一式
	環境配慮改修	一式
	外部物置	一式

契約金額 693,779,900 円

工事期間 自 令和 3年12月20日
至 令和 4年12月16日

主 管 課 教育委員会 社会教育課

選定理由

本工事は、建築後27年が経過し、施設の老朽化が進んだため、内外装を改修をすることにより、施設の長寿命を図り利用者が安全・安心に利用できる環境を整備するものでした。また、ちびっこドリームランドをトレーニングルームに改修するなどのリニューアルを行い、市民の健康増進意欲を向上させる改修も併せて実施しました。

工事に際してはプール室内の天井が高く傾斜があるため、足場と高所作業車を併用し、安全な作業環境を実現するとともに細部まで確実に施工しました。また、隣接している吉田総合体育館を通常運営しながらの改修であったため、事前に施設側と綿密な打合せや協議を行い、適切な工程管理・品質管理・安全管理が実施されました。

関連工事の電気・機械設備も含め複雑な工程が多いことや、コロナ禍の影響で資材の調達が不透明な時期があるなど工程管理の難易度が非常に高い工事でしたが、トラブルや事故もなく余裕をもって完成しました。

以上の取り組みを評価しました。

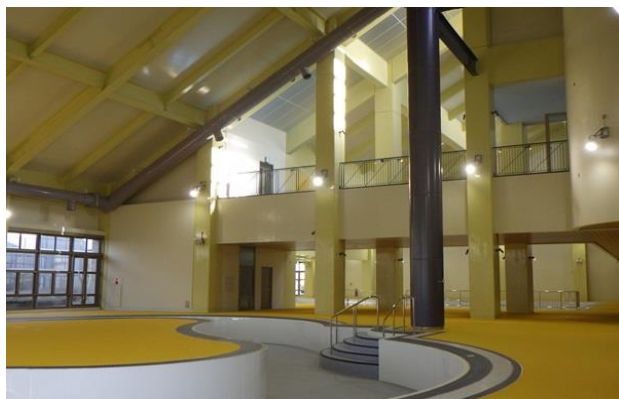
【完成写真】



外観



スタジオ



プール



トレーニングルーム

令和5年度 燕市優良工事表彰

工事番号 教学小工第3-24号

工 事 名 分水北小学校屋内運動場外装等改修工事（建築） 施工場所 燕市 中島 地内

施工業者 寺泊産業 株式会社 燕営業所

所長 松田 義宏

現場代理人 渡邊 正樹

主任技術者 渡邊 正樹

工事概要

施工内容 屋根改修 一式
建具改修 一式
塗装工事 一式
外装改修 一式
内部改修 一式

契約金額 131,436,800 円

工事期間 自 令和 4年 5月 9日
至 令和 4年10月 5日

主 管 課 教育委員会 学校教育課

選定理由

本工事は、建設後36年経過した屋内運動場と、外壁や屋根などの外装材が劣化していることから、施設の長寿命化を図ることを目的に行った改修工事です。

建物が2種類の形状を複合させた屋根となっているため、それぞれの継ぎ目部分で漏水などが生じないようによく検討する必要がありましたが、状態が良い既存部材の納まりに配慮しつつ再利用し、その上から新規部材を張るなどの工夫を施しました。

また、施設を運営しながらの施工ではありましたが、事前に学校側と入念に打合せや協議を行い、適切な工程管理・品質管理・安全管理がされました。

全体的に仕上がり状態がよく、出入口階段で欠けていたタイルを補修するなど利用者の安全に考慮した創意工夫が実施されました。

以上の取り組みを評価しました。

【完成写真】



【工事中写真】



令和5年度 燕市優良工事表彰

工事番号 燕ス推工第3-17号

工 事 名 吉田トレーニングセンター大規模改修工事（機械設備） 施工場所 燕市 吉田本所 地内

施工業者 蒲原・霜鳥 吉田トレーニングセンター機械設備特定共同企業体

代表者 株式会社 蒲原設備工業 代表取締役 平倉隆生

現場代理人 宇佐美 大輝

構成員 株式会社 霜鳥設備 代表取締役 霜鳥徳弘

監理技術者 宇佐美 大輝

主任技術者 本間 義幸

工事概要

施工内容	直接仮設 一式、空気調和設備 一式、 換気設備 一式、自動制御設備 一式、 衛生器具設備 一式、給水設備 一式、 排水設備 一式、給湯設備 一式、 消火設備 一式、ガス設備 一式、 濾過設備 一式、撤去工事 一式、 浄化槽設備 一式	契約金額 566,079,800 円
		工事期間 自 令和 3年12月20日 至 令和 4年12月16日

主 管 課 教育委員会 社会教育課

選定理由

本工事は、建築後27年が経過し、施設の老朽化が進んだため、空気調和設備や給排水設備の更新などの機械設備改修をすることにより、施設の長寿命化を図り利用者が安全・安心に利用できる環境を整備するものでした。また、スタジオや事務室などの比較的面積の小さい居室をガスヒートポンプエアコンとすることで、空調の効率化を図る改修も合わせて実施しました。

工事に際しては、決められた機械室のスペースに大型機器を複数搬入するといった、厳しい制限がある中で作業にも関わらず、手順や固定状況を逐一確認しながら確実に施工を行いました。また、改修範囲外の配管について自主的に調査を行い、漏水等が発見された箇所を対処したことに加え、予防保全の処置も併せて行うなど創意工夫が多くみられました。さらに隣接している吉田総合体育館を通常運営しながらの改修であったため、事前に施設側と綿密な打合せや協議を行い適切な工程管理・品質管理・安全管理が実施されていました。

関連工事の建築・電気設備も含め複雑な工程が多いことや、コロナ禍の影響で資材の調達が不透明な時期があるなど工程管理の難易度が非常に高い工事でしたが、トラブルや事故もなく余裕をもって完成しました。

以上の取り組みを評価しました。

【完成写真】



プール



トレーニングルーム



バリアフリースイレ



機械室

令和5年度 燕市優良工事表彰

工事番号 燕ス推工第3-16号
工 事 名 吉田トレーニングセンター大規模改修工事（電気設備） 施工場所 燕市 吉田本所 地内
施工業者 新田・橋本 吉田トレーニングセンター電気設備特定共同企業体
代表者 有限会社 新田電機 代表取締役 新田秀樹 現場代理人 大原 均
構成員 株式会社 橋本電気商会 代表取締役 橋本喜廣 監理技術者 大原 均
主任技術者 荒木 昌幸

工事概要

施工内容 電灯設備 一式、動力設備 一式、
雷保護設備 一式、受変電設備 一式、
発電設備 一式、構内交換設備 一式、
構内情報通信網設備 一式、
情報表示設備 一式、拡声設備 一式、
誘導支援設備 一式、火災報知設備 一式、
テレビ共同受信設備 一式、監視カメラ設備 一式、
防犯・入退室管理設備 一式

契約金額 145,169,200 円
工事期間 自 令和 3年12月20日
至 令和 4年12月16日
主 管 課 教育委員会 社会教育課

選定理由

本工事は、建築後27年が経過し、施設の老朽化が進んだため、施設全体のLED化や受変電設備の改造などの電気設備改修をすることにより、施設の長寿命化を図り利用者が安全・安心に利用できる環境を整備するものとした。また、非常用発電設備を新たに設置し、停電時も消火設備を起動することができる改修も合わせて実施しました。

工事に際しては停電作業を伴う工程が複数回あり、関連工事や隣接している吉田総合体育館にも影響が及ぶことから、事前に施設側と綿密な打合せや協議を行い、適切な工程管理・品質管理・安全管理が実施されていました。

関連工事の建築・機械設備も含め複雑な工程が多いことや、コロナ禍の影響で資材の調達が不透明な時期があるなど工程管理の難易度が非常に高い工事でしたが、トラブルや事故もなく余裕をもって完成しました。以上の取り組みを評価しました。

【完成写真】



プール



トレーニングルーム



プール更衣室



浴室脱衣室